

素材生産動向（概要）

— 令和2年2月見通し —

令和2年2月20日

北海道森林管理局

（担当：資源活用第一課）

調査対象事業体数

	事業体数 (A)	調査対象数 (B)	回答数 (C)	回答率 (C)/(B)	該当する（総合）振興局
全道	525	244	210	86%	
札幌地区	112	61	47	77%	石狩、空知、胆振、日高
旭川地区	112	55	53	96%	上川、留萌、宗谷
北見地区	83	39	32	82%	オホーツク
帯広地区	150	42	35	83%	十勝、釧路、根室
函館地区	68	47	43	91%	渡島、檜山、後志

（注）事業体数(A)は、北海道林業事業体登録制度に基づき登録された林業事業体のうち、素材生産事業を実施している者。調査対象数(B)は、アンケート調査の結果により実質的に素材生産事業を行っていない者等を除いた数。

【2月の素材生産動向（概要）に対するコメント】

- 「1.素材生産量」では、1月実績の243.0千m³と比べ、2月見通しは5.3千m³減の237.7千m³となっています。地区別では、前月実績より旭川・北見地区で増える見通しとなっています。
- 「2.素材生産量の増減」の比率では「増える」が33%、「変わらない」が38%「減る」が29%となっています。
- 「3.素材生産動向」の全般的な動きでは、「順調」が25%、「並み」が65%、「不調」が10%となっており、引き続き並み～順調な見通しとなっています。樹種別に見ると、その他N、広葉樹の一般材を除き、「順調」傾向の見通しとなっています。
- 「4.素材生産動向の事由」は、「通常の変動」以外では、増の事由として、「生産性の向上」が引き続き多くなっています。減の事由としては、「事業地不足」「丸太注文の減少」の事由が多くなっています。

1. 素材生産量

（単位：千m³）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
素材生産量	[214.1] 243.0	237.7	-5.3	[54.1] 56.9	51.9	-5.0	[42.2] 43.9	48.1	4.2	[49.6] 52.2	57.1	4.9	[46.8] 55.1	50.4	-4.7	[21.4] 34.9	30.2	-4.7

（注）前月数量の、上段【 】書きは前月見通し、下段は調査回答のあった事業体の実績を記載。

2. 素材生産量の増減

（単位：%）

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
増える	31	33	2	39	38	-1	28	38	10	40	38	-2	28	26	-2	22	26	4
変わらない	36	38	2	26	24	-2	52	45	-7	24	28	4	26	34	8	44	53	9
減る	33	29	-4	35	38	3	20	17	-3	36	34	-2	46	40	-6	34	21	-13

3. 素材生産動向

(1) 全般

(単位：%)

区分	全道			札幌地区			旭川地区			北見地区			帯広地区			函館地区		
	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差	前月	当月	差
極めて順調	5	3	-2	7	2	-5	8	8	0	3	3	0	3	0	-3	4	3	-1
やや順調	20	22	2	18	20	2	23	22	-1	24	29	5	22	25	3	12	13	1
並み	64	65	1	64	71	7	61	65	4	53	52	-1	75	75	0	68	60	-8
やや不調	9	9	0	9	7	-2	8	5	-3	17	13	-4	0	0	0	12	24	12
極めて不調	2	1	-1	2	0	-2	0	0	0	3	3	0	0	0	0	4	0	-4

(注) 各区分に回答した事業者の構成比

(2) 樹材種

(単位：回答数)

区分	全道							札幌地区							旭川地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	6	7	1	3	6	13	7	2	1	0	1	2	3	2	0	3	0	1	0	4	1
やや順調	30	28	8	21	22	28	23	6	9	2	6	5	7	8	7	7	0	5	6	8	6
並み	60	73	28	39	51	60	52	12	16	4	8	10	13	11	10	20	0	10	9	16	12
やや不調	7	9	12	14	7	11	11	3	1	1	3	2	1	1	1	1	0	2	1	3	2
極めて不調	3	5	2	7	4	3	2	0	1	1	2	0	1	0	1	0	0	2	1	0	1

(単位：回答数)

区分	北見地区							帯広地区							函館地区						
	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材	カラマツ一般材	トドマツ一般材	その他N一般材	L一般材	カラマツ原料材	N原料材	L原料材
極めて順調	1	1	0	0	1	2	1	1	0	0	0	1	1	1	2	2	1	1	2	3	2
やや順調	7	5	4	4	4	6	3	9	6	1	3	5	4	4	1	1	1	3	2	3	2
並み	10	11	5	5	9	7	10	14	14	8	13	14	13	14	14	12	11	3	9	11	5
やや不調	2	2	3	4	1	1	2	0	1	2	2	2	2	2	1	4	6	3	1	4	4
極めて不調	2	2	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	1	1	0	0

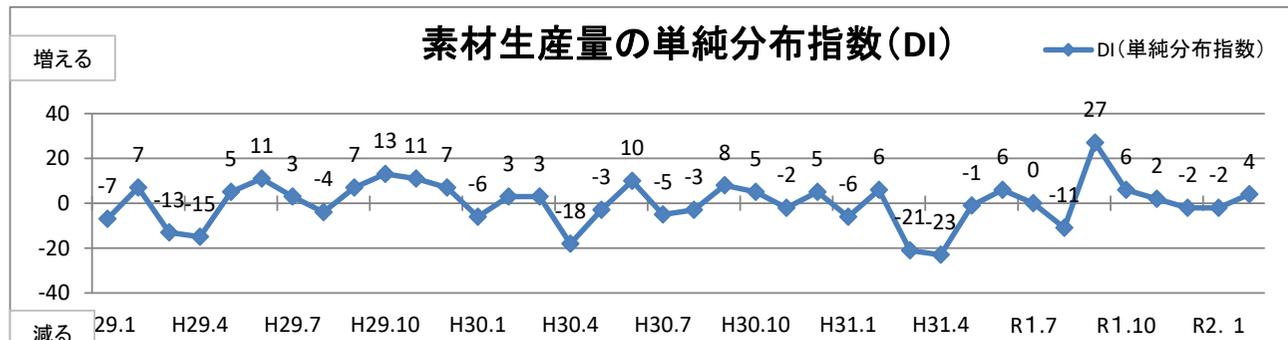
4. 素材生産動向の事由

(単位：回答数)

	丸太注文の増加	時間外など稼働率向上	体制充実	生産性の向上	通常の変動	その他		
数量の増	4	1	4	8	66	2		
	丸太注文の減少	事業地不足	労働力不足	運材車不足	機械の故障等不測の事態	天候不順	通常の変動	その他
数量の減	9	10	9	6	0	9	39	5

(注) 該当するものについて複数回答

(参考)



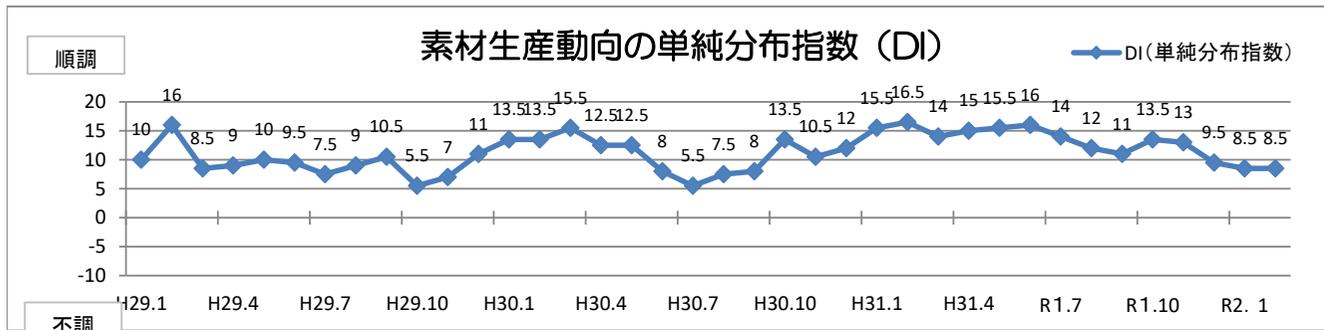
令和2年2月

区分	有効回答数	構成百分率
増える	70	33%
変わらない	79	38%
減る	61	29%
合計	210	100%

素材生産量の単純分布指数(DI)
 $= (33\%) - (29\%)$

有効回答数とは、前月との比較が可能な事業体数

※「素材生産量の単純分布指数(DI)」とは
 アンケート調査の回答においてプラス(増える)見通しとマイナス(減る)見通しの事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。



令和2年2月

区分	有効回答数	構成百分率
極めて順調	6	3%
やや順調	38	22%
並み	113	65%
やや不調	16	9%
極めて不調	1	1%
合計	174	100%

素材生産動向の単純分布指数(DI)
 $= \{ ((3\% \times 2) + 22\%) - (9\% + (1\% \times 2)) \} \div 2$

※「素材生産動向の単純分布指数(DI)」とは
 アンケート調査の回答においてプラス(極めて順調、やや順調)の選択肢とマイナス(やや不調、極めて不調)の選択肢を選んだ事業体のバランスの変化を捉えるためのものです。

【国有林からのお知らせ】

【令和2年1月期販売結果及び令和2年2月期販売について】

○令和元年（立木の部）

(単位：㎡円)

地区別	署別	1月期立木販売(公売)結果						2月期立木販売(公売)		
		【主伐】			【間伐】			主伐 間伐別	数量	入札日
		公売数量	落札数量	単価	公売数量	落札数量	単価			
札幌	石狩						主	1,758	2/14	
	空知	1,181	1,181	4,327						
	胆振東部									
	日高北部									
	日高南部									
旭川	北空知									
	留萌北部									
	留萌南部									
	上川北部									
	宗谷									
	上川中部	713	713	753						
北見	上川南部	651	651	300						
	網走西部									
	西紋別									
	網走中部									
帯広	網走南部									
	根釧西部									
	根釧東部									
	十勝東部									
	十勝西部									
函館	東大雪	709	709	1,199			主	648	2/14	
	後志									
	檜山	1,210	0							
計										
		4,465	3,255		0	0		2,406		

○令和2年（素材の部）

(単位：㎡)

地区別	署別	2月期(委託)		3月期 入札予 定
		素材委託 販売数量	入札日	
札幌	石狩	2,042	20日(木)	17日 (火)
	空知			
	胆振東部	85		
	日高北部	303		
	日高南部			
旭川	北空知		18日(火)	13日 (金)
	留萌北部			
	留萌南部	895		
	上川北部	600		
	宗谷			
	上川中部	399		
北見	上川南部		18日(火)	10日 (火)
	網走西部	3,248		
	西紋別	1,513		
	網走中部	4,856		
帯広	網走南部	4,743	17日(月)	11日 (水)
	根釧西部			
	根釧東部	238		
	十勝東部	1,391		
	十勝西部			
函館	東大雪	1,594	21日(金)	17日 (火)
	後志			
	檜山			
計		21,908		

※上記詳細については、北海道森林管理局ホームページ「国有林野産物の公売公告及び結果（立木の部・素材の部）」をご覧ください。

アドレス：http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_ryuuboku/inc（立木の部）

アドレス：http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/koubai/wood_soza/index.f（素材の部）

※森林管理署等が執行する林産物の売払契約の一般競争入札に参加するためには、資格を得ていただく必要があります。北海道森林管理局ホームページ、「競争参加有資格者

アドレス：<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/hanbai/1/apply/publicsale/koubai/sankasikaku/index.html>